



# ききょう

第 9 号



文責 校長 涌井俊一

- ☆学校教育目標☆ ①自ら学ぶ生徒 ②自他を大切にする生徒  
 ③最後までやりぬく生徒 ④進んで奉仕する生徒  
 ☆生徒指標☆ 「より励み」 「明るく」 「強く」 「美しく」

☆とちぎ教育ビジョン2020 基本理念

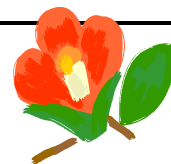
「とちぎから世界を見つめ 地域とつながり 未来に向かって ともに歩み続ける人間を育てます」

平成29年1月が始まったと思ったら、もう1か月が終わろうとしています。来週には2年生が立志式を迎え、2月4日に立春となります。しかし、朝夕の寒さも厳しく、まだまだ春は遠いですが、日ごしは確実に暖かさを増しています。

1月10日、第3学期が始まりました。冬休み中に事故や事件に遭うこともなく全生徒が元気に登校してくれました。生徒の皆さんの自覚ある生活と保護者の皆様の御指導のお陰と感謝いたします。

3年生は、大部分の生徒が冬休み中に私立高校を受験しました。3年生にとっては学校生活も残り1か月半、3月6日には県立高校の入試があります。1、2年生にとっても、あと2か月余りで新生茂木中学校をスタートさせなければなりません。多忙な毎日になるとと思いますが、保護者の皆様の御協力をお願いいたします。

## 2月の主な行事



- 1日 (水) 朝会
- 3日 (金) 立志式
- 7日 (火) 入学説明会
- 11日 (土) 建国記念の日
- 13日 (月) 専門委員会
- 16日 (木) ~17日 (金)  
1、2年生期末テスト
- 20日 (月) 卒業生を送る会
- 21日 (火) 3年生スマイルランチ
- 22日 (水) 朝会

## 学級委員任命・表彰

1月11日(水)、3学期の学級委員の任命と各種表彰をしました。3学期は、短い学期ですが、今年度1年間のまとめと次年度への準備の学期として大変重要な学期です。今年1年間の学級生活の総まとめをお願いしたいです。また、12月に行われた各種大会やコンクールの入賞者の表彰も行いました。剣道部やテニス部、吹奏楽部の活躍がありました。1月からは書道や絵画などの展覧会が多く開催されます。多くの生徒が活躍することを期待します。



## NIE授業のようす



本校では昨年から2年間 NIE (新聞を教育に取り入れる) 授業に取り組んでいます。7社の新聞が2か月間毎日届き、それらの記事を生徒が読み、授業の内容(ねらい)に合わせた記事を自分たちの考えで切り取ったり、比較したりして新聞社による記事の扱い方や考え方、構成の仕方などを学習します。この授業は主に社会科で多く取り入れられますが、写真のようすは、1年生の国語の授業です。記事を使って編集の仕方や表現の違いを比較して発表しています。

## 1月の朝会の話から

○「あいさつ」の声はどうか？

校舎内や各教室に「目指せ！あいさつ日本一」

あ～明るく い～いつも さ～先に つ～続ける が貼ってありますがあいさつは  
どうでしょうか。自分を振り返ってみましょう。

「明るいあいさつ、元気な返事」これを茂木中生徒会の伝統にしてください。

○「一尺の井戸」の話

太郎さんが、井戸掘りをしています。毎日毎日、掘っても、掘っても水は出てきません。十日も掘り続けましたが、ついに途中であきらめてしまいました。それを見ていた隣の次郎さんが、太郎さんに言いました。「堀かけのその井戸、俺に出来ないか」「ああいいよ」そこで、次郎さんは、井戸の底に入って、一尺（約30センチ）ほど掘ったそうです。すると水がわき出てきました。それを見た太郎さんは「あきらめずにあと一尺掘っておけばよかった」と悔しがったそうです。

元気なあいさつができるのが本校生徒の特色です。しかし、最近寒さのせい、「元気さ」と「先に」がなくなってしまったようです。まず、「人に会ったらあいさつをする」が集団生活をしていく中での基本です。御家庭でも是非あいさつの励行をお願いします。あいさつはコミュニケーションの基本です。

もう一つは「一尺の井戸」の話をしました。「もう少し頑張っていたらできていたかもしれない」ということは、人それぞれあると思います。「後悔先に立たず」終わった後に後悔をするんだったら、そうならないように準備をしておこうと常々思っています。生徒に限らず、なかなかそれができないのが「人」です。私たちも「あと一踏ん張り」を忘れないで毎日の生活をしていかなければなりません。

## 学力向上推進事業

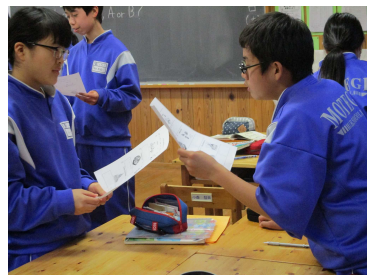
学力向上に取り組んだ校内研修も終盤をむかえました。特に本校の生徒たちは「表現力」がやや弱いということで、授業中の発表の仕方、特に「自分の考えをまとめて他人にわかるように発表する」ことに力を入れてきました。5月、6月頃に比べると12月に行った校内授業研究会での授業に臨む生徒たちの発表の様子は、積極的になってきたように思います。何よりも「自分の考えがきちんと書け、発表できる」生徒が増えてきました。学力向上の取組は、今年で終わりではありません。「学校」がある以上、永遠の課題でもあります。今年一年の研修を振り返り、成果と課題をはっきりさせ、次年度につなげていきたいと思えます。



「昼休み質問コーナー」のようす

定期テスト2週間前から毎日昼休みに実施しています。

写真は、数学の日のようすです。やはり数学が一番質問者が来るようです。



「研究授業」のようす

← 1年生の英語の授業でお互いに意見を発表しているところです。



← 2年生の国語の授業で、手を挙げて発表をしています。

生徒たちは、全員が「学力を上げたい」「できるようになりたい」と思っています。それを支援するのが「教師」であり「保護者」です。今後とも御協力をお願いします。